



「本小っ子の心を見つめる教育週間」開催中

今週は、「本小っ子の心を見つめる教育週間」です。

30日（月）は校長講話、2学年授業参観・懇談会（担任出張のため期日変更）がありました。今週金曜日には、2年生を除く学年の授業参観、懇談会が予定されています。

「心を見つめる」とあるとおり、授業参観では道徳を、懇談会では授業の感想やメディア関係の話が行われます。このような取組は、20年ほど前に起きた悲しい事件の大きな反省をもとに、長崎県下の小学校・中学校で毎年実施されているものです。

「私たち大人は子ども達の心を見つめているだろうか、見つめようとしているだろうか」「子ども達は自分たちの心を大切にしているだろうか」「心とは？」「命とは？」…。

忙しい毎日を過ごす私たちです。教育週間をきっかけに一旦立ち止まり、心の状態を見つめるということなのでしょう。大人も子どもも自分自身の心を見つめ、自分も、周りも楽しく安全な生活を一緒に築いていくきっかけを手に入れたいものです。

またしても…

教育週間はいつも「校長先生の話」から始まります。教育週間の意義や内容をお知らせし、学ぶ意欲を高めることは私の役割です。

昨年度は、自身の小学生の頃の失敗談を紹介し、気をつけてほしいことを4つお願いしました。時間をオーバーしてしまい、うまく伝えられなかったことが大きな反省でした。

今年こそは…と意気込んで準備したものの、やっぱり難しいものです。梅雨も明け、急に熱くなった天気にも惑わされてしまいました。もっともっと子ども達の心に響く話ができるよう精進しなければとまたまた反省しています。

そうだ うれしいんだ 生きるよろこび
たとえ 胸の傷が いたんでも
なんのために生まれて なにをして生きるのか
こたえられないなんて そんなのは いやだ！
今を生きること 熱いところ 燃える
だから 君はいくんだ ほほえんで
そうだ うれしいんだ 生きるよろこび
たとえ 胸の傷が いたんでも
ああ アンパンマン やさしい君は
いけ！ みんなの夢 まもるため
なにが君のしあわせ なにをしてよろこぶ
わからないままおわる そんなのは いやだ！
忘れないで 夢を こぼさないで 涙
だから 君はとぶんだ どこまでも
そうだ おそれないで みんなのために
愛と勇気だけが ともだちさ
ああ アンパンマン やさしい君は
いけ！ みんなの夢 まもるため
時ははやく すぎる 光る星は 消える
だから 君はいくんだ ほほえんで
そうだ うれしいんだ 生きるよろこび
たとえ どんな敵が相手でも
ああ アンパンマン やさしい君は
いけ！ みんなの夢 まもるため

今年はある詩を紹介しながら、生きること、命を輝かせることについて話しました。紹介した詩は「アンパンマンのマーチ」です。

最初の方で何名かは気付いたようですが、作者のやなせたかしさんの深い思いや考えが伝わってくるようで、紹介しました。

私からは『「優しさと勇気をもって、自分とみんなのために、目の前にあることに精一杯取り組んでほしい」という思いがあるのかな。』と伝えています。哲学的なところもあり、難しく感じますが、いつか子ども達にも考えてみてほしいなあと思っています。

この週間には御家庭での取組もあります。

お忙しいところ申し訳ありませんが、生活習慣を見直す「げんきモリモリカード」、読書への関心を高める「家族読書」への取組をどうぞよろしくお願いします。